

議提第5号

一級河川江川の早期整備改修に関する意見書

会議規則第14条の規定により、一級河川江川の早期整備改修に関する意見書を次のとおり提出する。

平成27年9月18日 提出

提出者	北本市議会議員	滝瀬光一
賛成者	北本市議会議員	渡邊良太
賛成者	北本市議会議員	北原正勝
賛成者	北本市議会議員	高橋伸治
賛成者	北本市議会議員	諏訪善一良
賛成者	北本市議会議員	湯沢美恵
賛成者	北本市議会議員	中村洋子
賛成者	北本市議会議員	今関公美
賛成者	北本市議会議員	日高英城
賛成者	北本市議会議員	大嶋達巳
賛成者	北本市議会議員	保角美代
賛成者	北本市議会議員	松島修一
賛成者	北本市議会議員	黒澤健一
賛成者	北本市議会議員	工藤日出夫
賛成者	北本市議会議員	金子真理子
賛成者	北本市議会議員	岸昭二
賛成者	北本市議会議員	島野和夫
賛成者	北本市議会議員	加藤勝明
賛成者	北本市議会議員	横山功

北本市議会議長 三宮幸雄 様

一級河川江川の早期整備改修に関する意見書

江川は、埼玉県中央部荒川に流れ出る延長5,280メートルの一級河川です。埼玉県中央部に位置し大宮台地の段丘部を鴻巣市、北本市、桶川市を通り、上尾市で荒川に至っています。江川流域は武蔵野の自然環境を保ち、貴重な自然形態の環境資源として地域の皆さんにも喜ばれています。

この流域の整備に関しては、改修事業の促進を図ることを目的として昭和50年に江川改修促進協議会が発足しましたが、40年の歳月をもっても整備が遅々として進まず、いまだに完了、整備できていません。

江川改修の遅れは、流域地域の開発により約20万人にも及ぶ流域人口の増加に伴う雨水排水幹線としての役割を担いながら、地域の雨水の湛水能力や耐水事情の大幅な変化に加えて、近年の気象異常に伴う突然の豪雨により大きな災害が発生し付近一帯の冠水と道路の通行止め、農作物の被害が多々発生しています。

この様な中、7月16日の台風11号においては、高校生が災難に遭遇し、生命を落とすという痛ましい事故が発生してしまいました。このような事故を二度と起こさないことを誓う事は、私たちの責任であると感じています。

以上の事柄から、国や県においては人口の増加してきた市街地に近接する貴重な自然形態の維持と、周辺地域の開発により約20万人にも及ぶ流域人口の増加に伴う雨水排水幹線としての役割の両立をめざし、緑と川の再生事業に取り組むべきであり、下記の事項を要望するものであります。

記

- 1 一級河川江川の改修を進めること。
- 2 頻繁に起き、急激に増水する江川の洪水に対応できる排水設備への樋管改修を早急に行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年9月18日

【提出先】

内閣総理大臣・国土交通大臣・財務大臣・埼玉県知事